

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 7 年 4 月 1 日

アンケート期間:令和 7 年 2 月 10 日~令和 7 年 2 月 28 日

事業所名 希望の丘蒲郡

保護者等数(児童数) 15(15) 回収数 15 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15			室内も屋外も広いスペースがありとても良いと思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13		2		目から入る刺激を少なくするために、視覚支援は必要最低限にしています。必要な子に、必要な場面で、必要な量を常に考え、環境を設定しています。室内外に段差などがありますが、配慮が必要な場面では危険の無いよう見守ったり補助を行ったりしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	15			広々として、木のぬくもりもあり、のびのびと過ごせる空間になっていると思います。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	12		3		個々の発達に目を向け、一人ひとりの『いいところを伸ばす』為の話し合いを重ねています。様々な機関からの助言を積極的に受けていますが、今後も研修等の機会を通して専門性を高められるよう研鑽に励んでいきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業 所の提供する支援内容と合っていると思いま すか。	15				
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析された上で、放課 後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成さ れていると思いますか。	15			個別支援計画作成にあたり、親との面談よりも前に、事前に職員の先生同士で子どもの様子について共有し、今後の支援について話し合いをして下さっていること、さらに保護者からの要望だけでなく先生方からも子供の「ここを伸ばしてほしい」とご提案くださるので、本当に丁寧に向き合ってくださいているんだな思いました。一緒に子どもを見る事ができているという安心感があります。子どものことをよく見てくれていて、専門知識を持って課題を見つけてくださっていると感じます。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイ サービスガイドラインの「放課後等デイサービス の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの 支援に必要な項目が適切に設定され、その上 で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	15				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行わ れていると思いますか。	15				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう 工夫されていると思いますか。	14		1		放デイの活動プログラムに関してはより良くするために現在模索中です。子どもたちが夢中になれるもの、子どもたちの発達を促せるもの、小集団ならではのもの…など、職員間で話し合ったり他施設の工夫を教えてもらったりしながら、希望の丘ならではの活動プログラムを考えていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の 他の子どもと活動する機会がありますか。	5		8	2	施設外の子ども達とのふれあいは無いようですが、発達支援の小さい子達とのふれあいがあり、子どもたちの成長にとっても良いなと思います。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログ ラム、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	15					
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支 援内容の説明がなされましたか。	14		1		「放課後等デイサービス計画」は「個別支援計画」のことを指します。支援内容の説明は、個別支援計画を元に行わせていただいています。	
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加で きる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	8		7		プログラムや研修会という形の提供は現在できていません。困りごとなどに対する相談や情報提供などは、その都度一緒に考えたり、施設等で行っている支援方法をお伝えしたりしています。	

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	15			送迎の際にも気軽に話せる雰囲気を作ってくださいと感じます。 家庭と施設でなるべく共通した支援をするように心がけてくださっているように感じます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	8			イベントでの交流会以外で保護者向けの会は現在開催していない為、今後検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1			相談や申入れにいつでも対応できるよう体制を作っています。 今後も、どのようなことでも気軽にご相談ください。一緒に考えさせていただきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1			書類に関しては鍵付き書庫にて保管しています。 個人情報の取り扱いについて、定期的に啓発をし、職員一人ひとりが留意できるように今後も心掛けます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3			各種マニュアルを策定し、研修や訓練を行っています。 今後、保護者の方たちへの定期的な周知も検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	3			年に2回を目安に「むつみの丘」と合同で避難訓練を実施しています。利用の曜日や時間帯によっては訓練ができていないお子さんもありますが、職員は災害を想定して訓練や振り返りを行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1			安全計画やヒヤリハット事例集を策定し、職員に周知しています。事業所内の注意すべき箇所は職員間で共有すると共に、定期的に振り返りを行っています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1			開所してから現在に至るまで、大きな事故等は発生していません。 些細なことでも表情や様子を見て保護者の方に連絡させていただいています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	2		いつもは寄り道等してしまい、下校に時間がかかりますが、通所の日は何も言わなくてもまっすぐ家に帰って来て、今日は何しよういつも楽しそうに通っています。	「希望の丘に行きたい！」と通所が楽しみになる施設を目指して、今後も努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15			子どもの気持ちに寄り添った支援、子どもの小さな成長を見つけてくださり、成長を共に喜んでくださる先生方の中で、母子ともに安心感を持って通所することができています。 贅沢を言えば、有料でも良いので送迎等のサービスがあると良いなと思います。	